

地方行政実務学会設立総会（第1回会員総会）議事記録

日 時 2020年3月7日（土）14:30～15:43

場 所 明治大学明治大学アカデミーコモン 309H

出席者 発起人 稲継裕昭（代表）、礒崎初仁（副代表）、大谷基道、小野英一、竹内直人、西出順郎、圓生和之 計7名
会員予定者等 8名（氏名は伏せる）

<議事記録>

開 会 竹内発起人から、総会出席者13名、委任状提出者35名であることが報告された。

発起人挨拶 稲継発起人代表から挨拶があった。

議長選出 竹内発起人が議長を務めることが提案され、承認された。

1 第1号議案 地方行政実務学会規約（案）について

礒崎発起人副代表から第1号議案について説明があった。同日開催された発起人会の審議結果に基づき、第4条第2項の「公選職及び研究職を除く。」を「公選職、研究職及び国からの出向者を除く。」に変更するとの説明（口頭説明）があった。

質問・意見を求めたところ、発言はなく、賛成多数により原案どおり承認された。

2 第2号議案 役員（案）について

稲継発起人代表から第2号議案について説明があった。

質問・意見を求めたところ、発言はなく、賛成多数により原案どおり承認された。

3 第3号議案 事業基本計画（案）について

礒崎発起人副代表から第3号議案について説明があった。

質問・意見を求めたところ、発言はなく、賛成多数により原案どおり承認された。

（15:00頃）

議長から、第1回理事会を開催するため、暫時休憩する、総会出席者はそのまま傍聴いただきたい旨の説明があり、了承された。

（休憩）※この間、第1回理事会を開催

（15:25頃）

議長から、総会の再開する旨の宣言があった。

4 理事会決定事項の報告

(1) 理事長・副理事長の選任

議長から理事長として稲継裕昭氏が、副理事長として礒崎初仁氏が選任された旨の紹介があり、両氏から挨拶があった。

稲継理事長は、「自治体職員としての皮膚感覚を持つ研究者と現役の職員が連携・協力して、

自治体が抱える様々な課題の解決策をともに考えられるような学会にしていきたい。」と述べた。

磯崎副理事長は、「人口減少の下で、自治体実務の課題は増えるのに、職員数は減少する。そんな自治体と職員を応援できる学会が求められている。新型コロナウイルスの流行による記念シンポジウムの延期など、荒波の中の船出になったが、これを乗り越えてしっかりと航路を刻んでいきたい。」と述べた。

※ここで議長から設立時点における会員数の報告を求められ、大谷理事が以下の数字を報告。

・研究者会員 41 名、一般会員 30 名、団体会員 2 団体（計 4 口）

(2) 理事の担当事務について

稲継理事長から、報告第 1 号に基づいて簡潔な説明があった。

(3) 関係規程について

磯崎副理事長から報告第 2 号に基づいて簡潔な説明があった。

(4) 2020 年度事業計画について

磯崎副理事長から報告第 3 号に基づいて簡潔な説明があった。

(5) 2020 年度予算について

竹内理事（総務渉外担当）から報告第 4 号に基づいて簡潔な説明があった。

以上について質問意見を求めたところ、発言はなく、報告が了承された。

議長から設立総会を閉会する旨が宣言された。

(15:43 閉会)

<配付資料等>

第 1 号議案 地方行政実務学会規約（案）について

第 2 号議案 役員（案）について

第 3 号議案 事業基本計画（案）について

報告事項書類

報告第 1 号 理事の担当事務

報告第 2 号 関係規程集

報告第 3 号 2020 年度事業計画

報告第 4 号 2020 年度予算

* 閉会后、参加者全員（15 名）で集合写真を撮影した。

* メディア 4 社の取材があったため、理事長・副理事長がインタビューに答えた。

以上